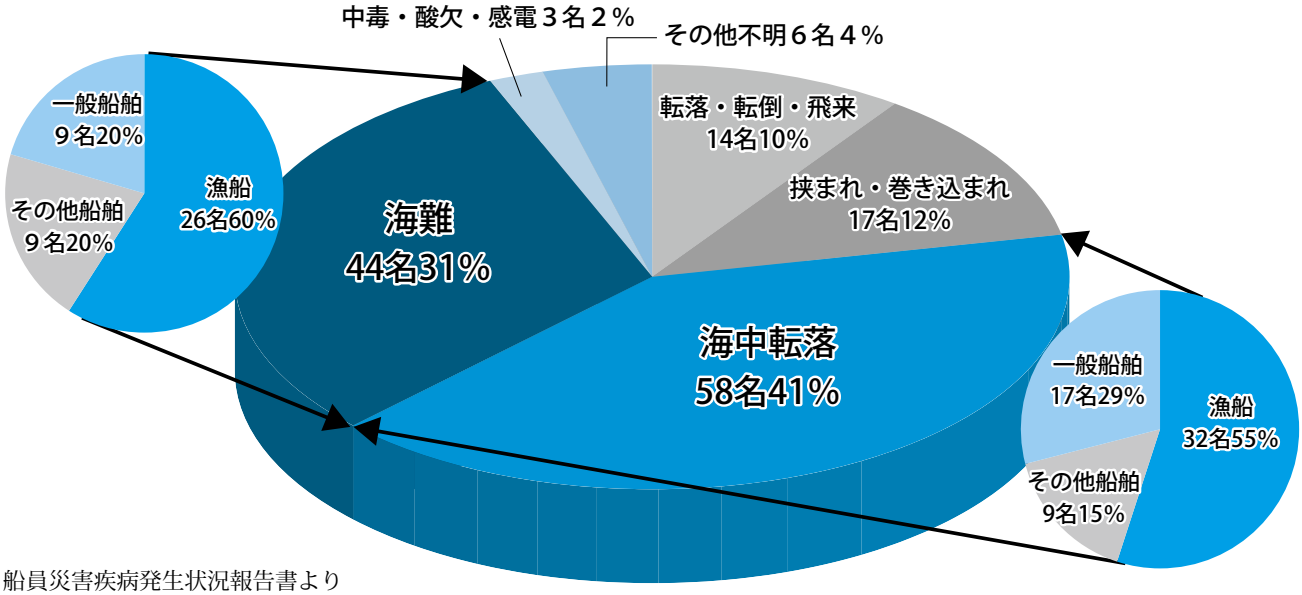
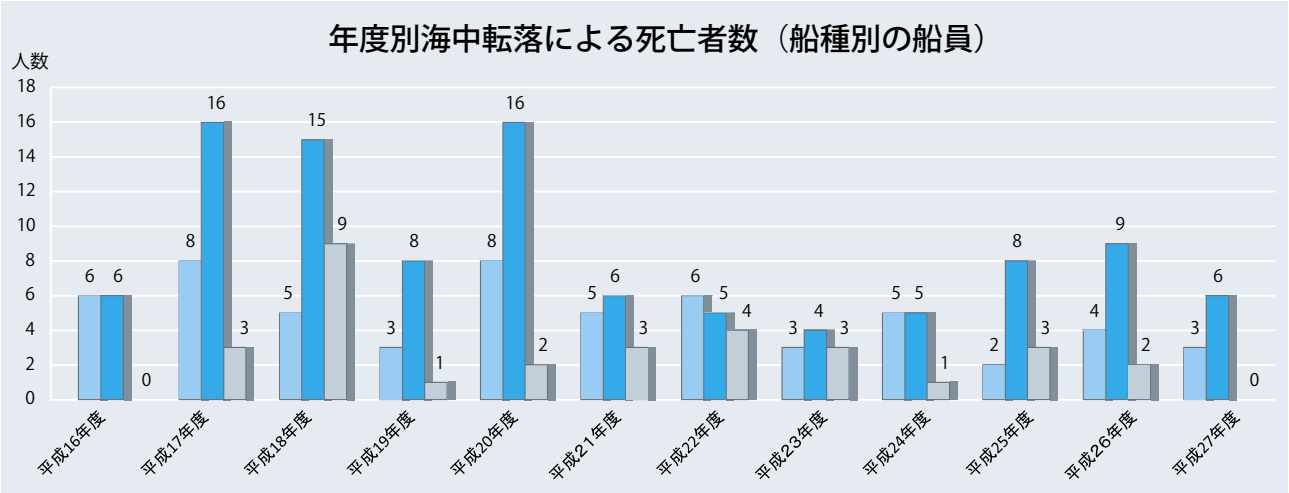
船員の死亡災害は海中転落が最も多い

死亡災害発生状況 5年累計（H23-27年度）



船員災害疾病発生状況報告書より



船員災害疾病発生状況報告より

【船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則が一部改正されました】

暴露甲板上の全ての小型船舶乗船者に対してライフジャケット着用義務拡大

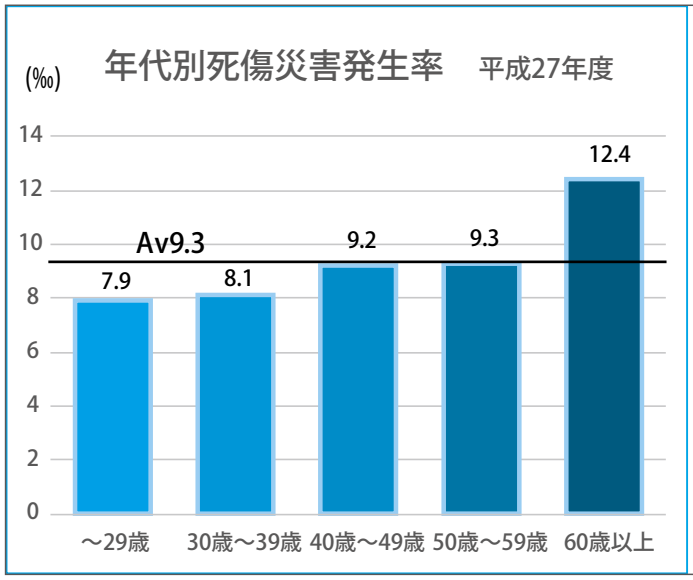
平成 28 年４月に省令改正（公布） → 周知活動 → 平成 30 年２月から着用義務化

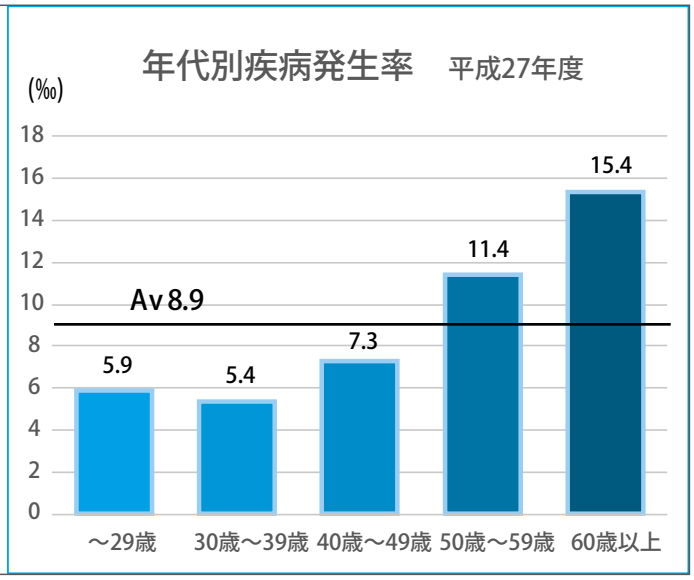
小型船舶では、ライフジャケット着用による生存率向上の効果が非常に高い！

漁船・プレジャーボート等から海中転落時の生存・死亡率（過去 10 年）海事局　資料

高年齢船員の死傷災害・疾病発生

平成27年度船員災害疾病発生報告状況集計書より

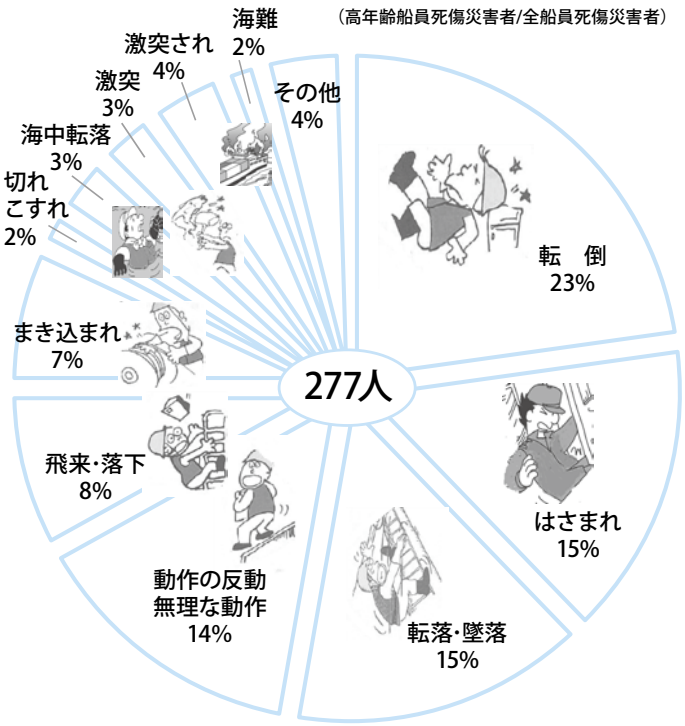




平成27年度の年代別船員災害発生状況をみると、高年齢船員（50歳以上）の船員死亡災害発生率･疾病発生率共に、依然として他の年代と比べて高くなっており、高年齢船員による災害･疾病が多く発生している。

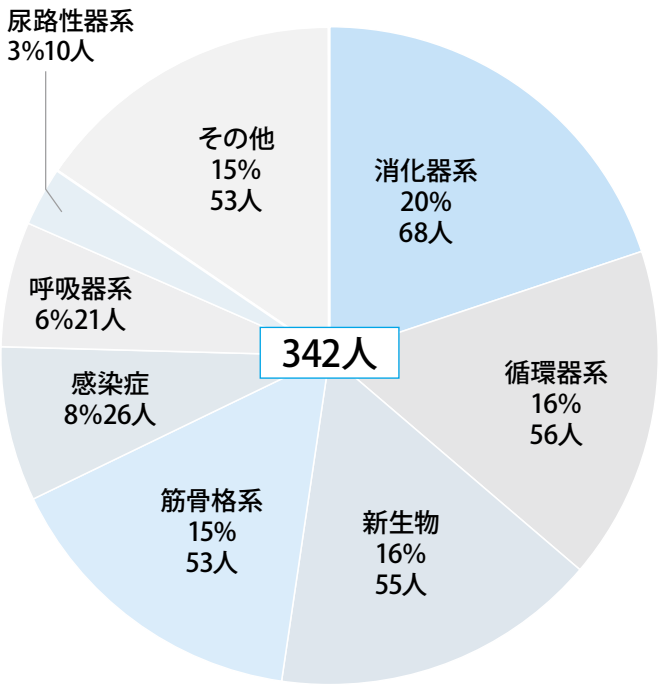
高年齢船員の死傷災害状況

277人/606人
（高年齢船員死傷災害者/全船員死傷災害者）



高年齢船員の疾病発生状況

342人/584人
（高年齢船員疾病者/全船員疾病者）



船員死亡災害の種類別発生割合は、高年齢船員と他の年代の船員を比べて上位４種（転倒・はさまれ・転落墜落・無理な動作）に大差が無い。

高年齢船員の疾病発生割合では、他の年代に比べて新生物（ガン等）が多く、感染症が少ない。

船員災害防止協会